

【第5次】

長南町定員適正化計画書
(令和元年度～令和5年度)

長 南 町

令和元年7月策定

I はじめに

長南町では、平成9年を初年度とする【第1次】定員適正化計画書を皮切りに、平成21年9月に策定（平成27年9月改訂）した【第4次】長南町定員適正化計画書に基づき、定員適正化に取り組んできました。

【第1次】定員適正化計画策定当初の平成9年に171名であった職員数は、平成26年度当初には131名と、40人を削減（△23.4%）し、【第4次】定員適正化計画書の目標数値を達成しました。

このような中、急速に進む少子高齢化や多様化する住民ニーズ、地方分権による権限移譲事務の増加、社会情勢の著しい変化などに対して柔軟な対応が求められており、事務事業の見直しや限られた財源を有効活用し、効率的な組織体制を整備し、適正な職員数の確保が求められています。

今回、【第5次】定員適正化計画を策定するに当たり、現在の事務事業量と今後の事業計画及び行政需要と退職者数の推移、再任用職員制度の活用を含め、充実した行政サービスの提供とそのサービスが維持できるよう、定員適正化計画を策定するものです。

Ⅱ 職員数の現状

○職員数の推移

【第1次】 定員適正化計画期間

年度	H9	H10	H11	H12	H13
職員数（実績）	171	167	176	171	171

【第2次】 定員適正化計画期間

年度	H14	H15	H16	H17	H18
職員数（実績）	172	171	168	166	162

【第3次】 定員適正化計画期間

年度	H18	H19	H20	H21	H22
職員数（実績）	162	160	151	145	141

【第4次】 定員適正化計画期間

年度	H21	H22	H23	H24	H25
職員数（実績）	145	141	133	133	131
年度	H26	H27	H28	H29	H30
職員数（実績）	131	129	126	128	123

Ⅲ 定員適正化目標

最少の経費で最大の効果をあげる行政システムの確立と多様な住民ニーズに対応できる体制づくりのため、常に組織体制と定員の見直しを行います。

① 計画期間

令和元年度から令和5年度まで

② 定員適正化計画の目標達成、維持のための手法

- ア) 事務事業の見直し、再編・整理・統合に努めます。
- イ) 事務の効率化に必要なシステムを導入します。
- ウ) 再任用職員、会計年度任用職員の活用により、効率的な職員配置と雇用機会の増加に努めます。

【第5次】定員適正化計画

年度	R01	R02	R03	R04	R05
計画職員数	131	131	130	130	130

(内訳)

年度	H31		R02		R03		R04		R05	
	当初	年度末	当初	年度末	当初	年度末	当初	年度末	当初	年度末
退職予定数		10(3)		3		3		3		2
採用予定数				1		4				1
正規										
再任用										
正規	9(3)		10		3		7		4	
再任用	2		6		8		7		10	
計画職員数	131		131		130		130		130	
実績職員数	122		122		122		126		127	
計画数との差	▲9		▲9		▲8		▲4		▲3	

()内はフルタイム

《参考【第4次】定員適正化計画 後期分》

年度	H26		H27		H28		H29		H30	
	当初	年度末	当初	年度末	当初	年度末	当初	年度末	当初	年度末
退職者数		2		5		5		4		10
正規				6		2		7		3
再任用				1		2		3		3
計画職員数	132		131		131		131		131	
実績職員数(定員管理値)	131		129		126		128		123	